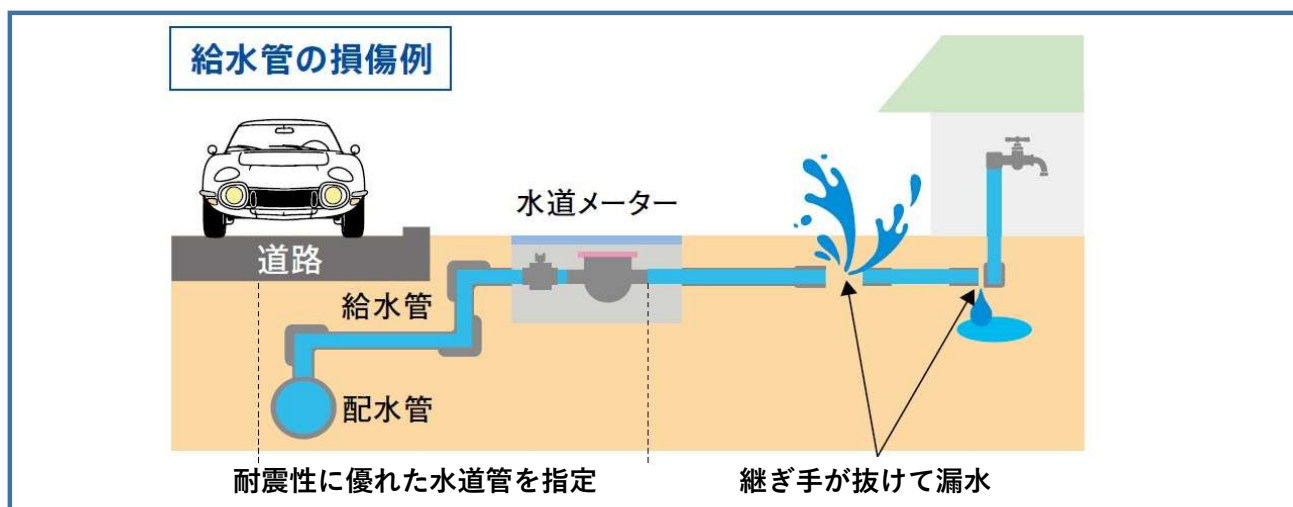


宅地内も地震に強い水道管へ

○災害時に水道が使用できるように、宅地内も耐震性の高い水道管とすることをおすすめします

過去の大きな地震では、宅地内の水道管で継ぎ手が抜けるなどの漏水が多く発生し、ご家庭の蛇口から水が使用できない状況が続く事例がありました。



そこで、ご家庭でできる災害への備えとして、建物の新築やリフォームの際には水道メーターから建物の中までの水道管を耐震性の高いねじ込みの継ぎ手や伸び縮みする継ぎ手等とすることについてご検討ください。また、災害などで万が一建物の中の水道管が損傷しても、道路内の水道管が復旧した際に、庭先で水道水が使用できるよう、水道メーターから建物までの間に散水栓とバルブを設けることについてもおすすめします。

